

同窓会通信

第6号

同窓会報

2010年3月吉日

～巻頭言～ 島根県立大学 学長 本田 雄一



同窓生の皆様におかれましては、全国各地、各界各層で益々ご活躍のことと拝察し、お喜び申し上げます。

昨年4月、本学の理事長・学長に就任して以来、ほぼ一年が経過しました。この間、同窓生の皆様には、東京、広島、そして浜田でそれぞれ開催されました同窓会の東日本支部総会、中国・四国支部総会、そして第3回定期総会等で親しくお話をさせて頂く機会があり、多くの皆様からご活躍の様子を直接伺うことが出来ました。同窓生の皆さんには若い方々ばかりで、大変活気があり、尚且つ、ユニークなキャラクターの方もおられて印象深いものがありました。東京、大阪などで一流企業に勤務し、バリバリの企業戦士と言える人がいる一方で、若いのに資産があってセレブとも付合いがあり優雅な生活を送っているという同窓生まで居られたのには、正直、少々驚きました。

島根県立大学は創立後、ようやく、10年が経過したばかりであり、卒業生は平成21年度卒業生が第7期生になります。まだ、歴史が浅い大学ですが、現在では、北東アジア地域研究で世界的評価を受けるとともに、極めて高い就職率と大手上場企業への就職が半数を超えるという就職内容の良さが社会的にも注目されています。

一方、18歳人口は減少し続け、大学全入時代が到来していると言われています。大学が入学生を選ぶ時代から、大学が受験生によって選ばれる時代になってきたと言えます。しかし、本学は、昨年大変不幸な事件が起ったにもかかわらず、本年の受験総合倍率は8.2倍と、昨年よりはやや下がったものの、全国の大学の中でトップクラスにランクされる応募実績を上げています。このような高い評価が得られているのは、現在、社会で活躍しておられる同窓生の皆様の社会的評価が高いことの証でもあると感じています。

法人化して3年が経過し、新しい大学制度の下でより一層の発展を図るべく、本学では「島根県立大学憲章」を制定しました。また、これに合わせて大学歌やマスコット・キャラクターも作成したいと考えています。全構成員が「大学憲章」の下でベクトルを一つにし、大学の発展を期す覚悟でおります。同窓生の皆様には、母校島根県立大学のために、物心両面にわたって、その力を貸していただきたいと願っています。

最後に、同窓会のご発展と同窓生の皆様の今後益々のご活躍をお祈り致します。

CONTENTS

巻頭言 本田雄一 学長	P1
同窓会役員あいさつ ・堂原 悠里 前会長 ・兒島 正俊 新会長	P2
第3回定期総会報告	P3
各支部の動き	P5
会員の窓	P7
卒業生用SNS (Kendai'sBar)登録のお願い	P9
県大ニュース	P10
平成21年度予算・事業計画	P11
募金の受付 大学設立10周年記念事業について	P12



第3回定期総会
を開催しました

**同窓会役員あいさつ 堂原 悠里 島根県立大学同窓会 前会長**

春の訪れを感じる季節になりましたが、皆様におかれましては、お元気でお過ごしのことと思いま
す。早いものでこの春で7期の卒業生が巣立つこととなり、同窓会員数も1,400名になろうとしていま
す。私は社会人7年目を迎えますが、新たな部署に配属され仕事を覚えながら、家庭では新米ママと
して育児にも励んでいます。

さて、この度3年間の会長の任期を終え退任する事になりました。在任中は皆さんのご協力をいた
だきありがとうございました。引き続き、児島会長をはじめ新役員に力を貸していただき、これまで
以上に同窓会を盛り上げてもらいたいと思います。

また、2月13日には総会を開催し、多くの方にご参加いただき、お礼申し上げます。この度は大学での開催というこ
ともあり、久しぶりの再会に、皆さん交流が益々深まったようです。また、先生方や在校生も参加いただき充実した
時間を過ごすことができました。

そのような中、昨年は後輩の平岡都さんの悲しい事件が起き、連日、浜田や県立大学がメディアに取り上げられま
した。その度に同窓生の皆さんも胸詰まる想いになったことだと思います。未だ犯人が逮捕されないことに不安を感じ
ますが、地域の方々や大学が一丸となり安全対策を行っています。一方では、心配していた出願者数もほぼ例年と変
わりなく、大学への期待の高さをうかがわせます。

これから夢や希望を胸に入学してくる新入生の為にも、私たちが先輩として大学のために何ができるのか考えてみ
ませんか？そして、このような悲しい事件が二度と起こらないように力を合わせ、母校である県立大学を色々な面で
支えていこうではありませんか。こういう時にこそ、同窓会の繋がりは生きてきます。皆さま一人ひとりの思いをつな
げて、同窓会という1つの大きな輪にしていければいいなと思っています。

同窓会役員あいさつ 児島 正俊 島根県立大学同窓会 新会長

桜花爛漫の季節も間近となり、心も晴れ晴れといたす頃となりました。

同窓生の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。また、平素より同窓会運営
について、ご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

先般2月13日に、母校にて島根県立大学同窓会第3回定期総会が開催され、その中で私が同窓会
会長の任を預かることとなりました。3年間微力ながら同窓会発展のため尽力してまいりますの
で、よろしくお願ひいたします。

さて、先日大学において、昨年10月に痛ましい事件で亡くなられた県立大学1年生の平岡都さんを追悼する会が開か
れ、私も参列させていただきました。

会には大学関係者の方以外にも、浜田市長をはじめとして多くの浜田市民の方が参列されており、市民のみなさん
がいかに大学生のことを大事に思ってくださっているかを知り、県立大学と浜田市が根っこでしっかりと繋がってい
ることを実感し、大変嬉しく思いました。浜田市では、二度とこのような事件が起きないよう、現在、安心安全のま
ちづくりを目指す活動が多く生まれております。

会の中で、平岡さんがわずか半年の学生生活の中、高い志を持って学業に取り組まれていたことを知り、これから
の輝かしい未来を突然絶たれてしまったことを本当に残念に思いましたが、一方で、現役生のみなさんがこの事件と
平岡さんの志をしっかりと受け止め、これからの大學生生活を邁進する決意をされた姿を、とても頼もしく感じました。

島根県立大学は開学から10年という節目を迎える私個人としては”もう10年”という感慨がありますが、大学として
は”まだ10年”、大学の歴史はいま積みあがっている最中であり、この現役生の強い志は、今後島根県立大学の礎とな
るでしょう。

私たち同窓会も、後輩たちに遠くから、近くからエールを送っていきたいと考えております。今後とも変わらずの
ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



第3回定期総会を開催

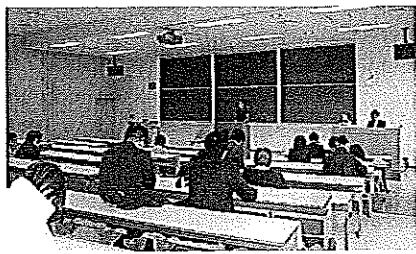
同窓会本部役員の任期満了に伴い、去る2月13日（土）に本学を会場に第3回定期総会ならびに懇親会を開催しました。今回は初の大学内開催とあり、懇親会の前に在学生と語る会を開催し、3つのテーマでディスカッションを実施。その後の懇親会も多くの恩師を囲んで盛大に開催されました。

今号では2ページにわたって、その模様をお伝えします。

総会

総会は中講義室6にて開催。卒業生20名が参加。堂原前会長の挨拶から始まり、平成19年度から現在までの事業報告、次期新役員の承認ならびに紹介を行いました。

※次期役員の紹介は4ページに掲載



先輩と語る会

総会終了後場所を移し、カフェテリアにて「先輩と語る会」を開催しました。

定期総会初となる在学生との交流会。

3つのテーマに分かれて、大学時代の過ごし方や、多方面で活躍されておられる先輩の今などについてディスカッションを行いました。

在学生にとって、これほど多くの先輩方と語れる機会はありません。各グループとも活発な意見交換が行われました。



【ディスカッションテーマ】

1. 先輩と語る大学時代の過ごし方 ~学生生活で何をなすべきかを語る~
2. 県大生が社会で活躍するには ~社会に出た県大生の実態を知る~
3. これから県立大学を創るには ~自分達で創る県大を語る~



懇親会

最後は卒業生、在校生、本田学長を始めとした、教職員を交えて懇親会を開催しました。

参加者は卒業生26名、在校生10名、教職員19名の計55名。

総会初となる在校生参加型とし、大道芸部、軽音楽部、学友会の有志が発表、近況報告を行いました。

その後は、旧友、恩師との久々の再会に話が弾み、終了予定期刻を超えて散会しました。

【来賓教職員】（順不同）

本田 雄一学長、山本 正敏副理事長、中島 哲事務局長、別枝 行夫学部長、吉塚 徹名誉教授、小林 博教授、
井上 定彦教授、今岡 目出紀教授、藤原 真砂教授、田嶋 義介教授、江口 伸吾准教授、ホワイト准教授、
魁生 由美子准教授



新役員紹介

会長 児島 正俊（1期：島根県、中国・四国支部長）

副会長 大田 美江（1期：香川県）

理事 白根 慎介（1期：神奈川県、東日本支部長）
川上 昌宏（2期：島根県）
本藤 憲一（2期：島根県）
原田 啓祐（3期：島根県）

理事 岩藤 祐一（3期：山口県）
木下 真志（5期：山口県）
監事 朴 美洋（1期：大阪府、関西支部長）
久保田 翼（1期：島根県）



各支部の動き

関西支部総会

平成21年6月21日（土）、大阪市の活旬 大橋にて「関西支部総会」を開催しました。

大学側からは、3名の来賓をお招きし、1期から6期までの卒業生16名の皆さんのが参加されました。

今回は、まず浜田市出身で関西地方に在住する方々で組織する「関西浜田会」総会に参加し、その後場所を移して支部総会を開催しました。



【朴 美洋支部長（1期生）より一言】

こんにちは。桜の便りが次々に聞かれる折、皆様いかがお過ごしでしょうか。
私は現在、大阪で勤務しており、島根県立大学同窓会の関西支部で支部長をさせて頂いております。

支部の主な活動として、毎年1回、支部総会を開催しております。この活動を通じ、大学時代はあまり交流のなかった方々ともお話する機会ができ、大学時代を懐かしむ場に加え、新たな交流の場になっております。関西にお住まいの同窓生の皆さん、ぜひ一度同窓会に足を運んでみていただけますでしょうか。お待ちしております！！

東日本支部総会

平成21年7月4日（土）、都内の学士会館にて総会を行いました。大学側からは、本田学長を始め、4名の来賓をお招きし、関東地方より1期から6期までの卒業生38名の皆さんのが参加されました。

本田学長の挨拶のあと、各卒業生からの近況報告がありました。中にはお子様を連れて来てくださった卒業生の姿もあり、久々の再開に時を忘れて話が盛り上がり、盛況のうちに散会しました。



【白根 健介支部長（1期生）より一言】

同窓会で皆さんには「ここまで考えているのか！」と思われることが多い、いつも多くの刺激を受けます。素晴らしいですね。

今年も支部総会を開催しますので、ぜひご参加ください。「社会は大変だ」と思っている若い方（私が若いみたいですが…）、同窓会に参加したことのない方、旧友との親睦を深めて頂ければと思います。

いい刺激を受けることができますよ。



各支部の動き

中国・四国支部総会

平成21年9月21日（土）、広島市の広島東急インにて総会を行いました。大学側からは、本田学長を始め、2名の来賓をお招きし、中国・四国地方、遠くは北陸地方より1期から6期までの卒業生22名の皆さんが参加されました。

本田学長の挨拶のあと、各卒業生からの近況報告があり、久々の再開に時を忘れて話が弾んでいました。予定していた2時間半もあっという間に過ぎ、散会しました。



【兒島 正俊支部長（1期生）より一言】

昨年9月12日、広島において中国・四国支部総会を開催しました。1期生から6期生までの卒業生22名に参加をいただき、ささやかながらとても楽しい総会となりました。

中国・四国支部総会は毎年開催されており、これまで広島県と島根県（浜田市）を開催地としてきました。

今後は岡山、鳥取、山口及び四国開催も検討していくたいと考えておりますので、リクエストがございましたらぜひご意見をお寄せください。

住所連絡のお願い



同窓会より、毎年1回同窓会報や同窓会支部総会等のお知らせをお送りしています。

現時点で、住所が決定していない方、今後住所変更があった場合は、9ページにありますSNS（Kendai's Bar）のメッセージ機能、もしくは下記メールを利用して最新の住所をご連絡いただきますよう、お願ひいたします。

メールアドレス

carrer@admin.u-shimane.ac.jp



会員の窓(各期のみなさまの近況報告)

山村 涼(1期生・大学院北東アジア研究科修了生、島根県在住)



現在、私は島根県の（地理的な）中心部である美郷町で働いています。美郷町役場に籍はありますが、総務省の事業である「地域おこし協力隊」に従事しており、地域振興に力を注いでいます。現時点では、一般的な「地域おこし」のイメージである新しいものを生み出すというような活動ではなく、地域力をいかに維持していくかという活動をしています。そのため、農作業の補助や草・笹刈など、地域の方々の支援作業が中心となっています。

私は、大学を卒業し、民間のシンクタンクに入り、その後、本学大学院に入学し、再度、シンクタンクを経て、現在に至ります。シンクタンクでは、経済や福祉などの地域政策の調査やコンサルタントを行っていました。その経験を基に、地域政策の現場を知ることで、より地域に密着した地域政策を実施することができるのでないかと考え、現職に就いています。地域の方々の意見を汲み取り、それを地域おこしに反映することが理想であり、今後の目標です。

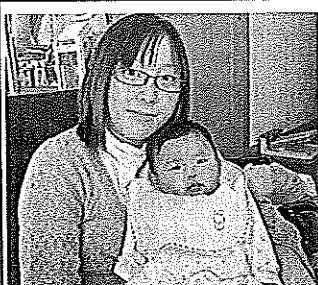
話は変わりますが、私は大学・大学院時代、ロシア語の勉強に力を入れておりました。現在、その成果を十分に発揮することができております。例を挙げるとすれば、島根県民とロシア人との交流の支援、松江市にあるロシアを理解する市民講座実行委員会への参加、島根県警本部の警察通訳等です。警察通訳は少し違いますが、交流支援や市民講座のような民間交流に携わることは私の夢でもあり、今後も継続していきたい活動です。

自分でアンテナを張っていると、美郷町でも国際交流やスポーツなど様々な活動をしているたくさんの方々に出会うことができます。そのため、現在、美郷町周辺に住んでいる外国人のための日本語教室やソフトテニスクラブにも所属させていただいております。地域の方々と仕事だけではなく、個人的にも交流することにより、地域の方々の本音を聞けると同時に、私自身の生活も豊かになっています。

このように、島根県立大学で学んだことを島根県で活かすことは、県立大学設立の本来の目的に適っていると思います。公私共に、少しでも地域貢献することができるような活動を今後も行っていければと思います。

写真：竹やぶの中で仕事中の山村さん

鷲尾 恵(旧姓:佐藤、4期生、兵庫県在住)



生まれ育った島根県から、ここ兵庫県で生活し始め3年が経とうとしています。あつという間だった3年間、その中でも昨年の1年間は妊娠、結婚、営業から内勤への異動、そして出産、育児と劇的に変化した年でした。

妊娠が分かったのは丁度桜が咲く頃、仕事も3年目に入り、得意先との信頼関係もできてきて数字を追い求めることが、計画をクリアした後の達成感が分かってきた時期でした。妊娠が分かってから、私の頭の中では、正直なところ子供を産んで育てられるのかという不安と、築いてきた仕事を失ってしまうかもしれないという戸惑いで一杯でした。

そんな私が産むという大きな決断ができたのは、初めて産婦人科でエコーを見せてもらった時でした。数ミリしかない体の中にドックンドックンと小さく心臓が動いているのを見て、産んで色々なものを見せてあげたいと思ったからです。

それから、お互いの両親を説得し、会社にも妊娠、結婚を報告し、できるだけ営業として働かせて欲しいとい

う意思を伝え、旦那と喧嘩しながらも一つ一つクリアしていました。

体のことを配慮して、内勤に異動になったのが妊娠6ヶ月に入った時でした。やはり営業から離れたことで、何とも言えない寂しさと、取り残された気分になりました。けれども、内勤の仕事を通じて、営業の仕事を見ることで、内勤者の気持ちも知ることができ、やっぱり営業の仕事が好きだと実感しています。そのことは自分にプラスになったのではないかと思っています。

そして、昨年の11月に無事に女の子を出産し、現在3ヶ月になっています。妊娠してから出産するまで、自分はちゃんと育てられるのか不安はありました。夜鳴きや日々のグズグズと忙しさや、声を出して笑ったり、手をもぐもぐするなど日々成長している娘の姿をみていたら、そんな不安も忘れてしまっています。

仕事に復帰する10月までの数ヶ月、職場から離れていたプランクを埋めるのは大変かもしれません。今は娘にとっての「はじめて」と一緒に共有していきたいと思います。

写真：鷲尾さんとお子様の「咲空（さくら）ちゃん」



会員の窓(各期のみなさまの近況報告)

大指 春奈(5期生、富山県在住)



みなさん、こんにちは！そしてお久しぶりです。お元気ですか？

北陸は今冬雪が多く降り積もり、通勤がとても大変でした。今は3月であるというのに雪の予報が出ており（全国でも雪が降りましたね）、春の訪れはまだ先かな、という感じです。

さて、私が卒業して早2年が経とうとしています。学生時代、地元で営業になり全国を飛び回るような「働きマン」になりたいと夢みてもうすぐ3年目。この間、2回の異動命令が出て、現在は3つめの部署で仕事をしています。商品管理部、サポートチームを経て、3つめの部署は営業部です。

現在、チームでチェーンストアの担当をさせていただいております。毎日、先輩や上司に叱咤激励？受けながらも、営業は楽しいし、やりがいがある！と感じる毎日です。パソコンの前に座っているだけでは分からなかつた様々なことが見え、全てのひと・ものに感謝する気持ちが、より一層強くなった気がします。

レッグアイテムを取り扱うので、ファッションにも、気を使うようになりました。（流行には敏感に反応せね

ば、とアンテナをはっています。）

現在、仕事に関係した資格取得の勉強を始めてみようか！というところです。経験だけでなく、知識をもつて、商談に望むことが今の目標です。

プライベートも充実しており、1番嬉しかったのは、学生時代の友人が富山県に遊びに来てくれたことでした。学生時代の友人との交流は、学生時代に戻れ、仕事について励ましあえる貴重な時間であると思います。

また、最近弓道をはじめました。中学時代に弓道部に所属していたのですが、縁あって再度中学校の新しい弓道場で弓を引いています。

これを読んでおられる皆さんの近況も知りたいです。ぜひ「Kendai's Bar」への登録を、お願ひします。

写真：左・・・稻田愛子さん（6期生）

中央・・・村上広美さん（6期生）

右・・・大指さん

神田 智史(6期生、島根県在住)



お久しぶりです。お元気ですか？

私達が卒業してから早くも1年が経とうとしています。もう1ヶ月もすると後輩ができるなんて信じられません。今、私は島根の企業に就職し、仕事に悪戦苦闘しながらも何とか日々を過ごしています。毎日が新しいことの連続で、覚える事が山の様。一人前の社会人になるにはまだ努力が必要です。

社会人になってよく思い出すのが楽しかった大学生活。思い出は美化されるとよく言われますが、浜田で過ごした4年間は本当にかけがえのないものだったと思います。サークル、ゼミ、学食での談話、飲み会、アルバイト、シティパルクやトライアルでの買い物の、ゲーム大会、メディアセンターでのレポート作成など、些細なことでもすごく楽しくて仕方がなかった様な気がします。

現在も大学の同級生と仕事やプライベートで会う事があります。大学時代の話やお互いの近況報告をしますが、そんな時はなんだか懐かしい気持ちが湧き、心がホッとする同時に、頑張っている同級生の姿を見ると負けてはいられないなと鼓舞されます。話を聞くとみんな仕事に対し、やりがいも感じていれば不満や悩みなどもあり、様々な想いを抱いている様です。多くの人が学生と社会人のギャップを感じているのではないでしょうか。

これから仕事をしていく中で、たくさん辛い事や苦しい事もたくさんあるとは思いますが、きっと多くの楽しい事や嬉しい事も待っていると思います。仕事を頑張ることも良いですが、社会人の特権である「華の金曜日」を楽しみながら、仕事もプライベートも充実させ、体に気をつけて充実した日々を過ごしましょう。みなさんにまた会える日を楽しみにしています。

写真：中央・・・神田さん



Kendai's Bar

卒業生用SNS 「Kendai's Bar」へのお誘い

島根県立大学では、卒業生専用SNS 「Kendai's Bar」を開設しております。

このシステムは県大卒業生、在学生ならびに教職員しかアクセスできないようになっていますので、安心してお使いいただけます。また、皆さんご存知のmixi(ミクシイ)と類似したつくりとなっていますので、大変使いやすくなっています。携帯電話からもアクセスできるので、とても便利。

「友人が今どこにいるのか分からず」「大学時代のゼミ・サークルなどのコミュニティを立ち上げたい」といった使い方により、このシステムで久々の再会もあるかもしれませんよ。また、先生方への連絡や、再就職相談、卒業生アンケートのほか、近々e-ラーニングも開始する予定です。

まだ、登録していないみなさん！ぜひこの際登録しませんか。

【登録の流れ】

1. 「氏名」「ふりがな」「入学年度」「メールアドレス」をご明記いただいた上で、メールのタイトルを「SNS参加希望」として以下の大学事務局あてメールアドレスへ送信。

メールアドレス: **career_all@u-shimane.ac.jp**

※アンダーバー

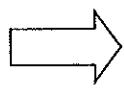
※ハイフン

注意!

招待メールが迷惑メールフォルダに入る可能性があります。注意してください。

【招待メールの文面】

2. ご記入いただいたメールアドレス宛に右のような招待メールを「Kendai's Bar」から送信します。



こんにちは！Kendai's Barからのお知らせです。

大学事務局さんがあなたを
Kendai's Barへ招待しています。
.....

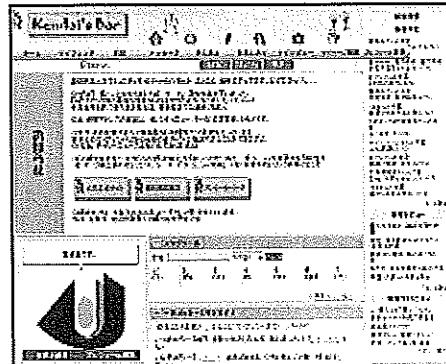
3. メール中に記載された登録用のリンクをクリックして、利用規約をご確認の上、ニックネーム（日記や掲示板等で公開される名前です。ご自由にお付けください）、パスワード等必要事項をお決めいただければ登録完了です。

4. メールアドレスとパスワードでログインできます。
メッセージ送信、日記、掲示板、ブックレビュー、スケジュール管理、コミュニティ管理など、機能はいろいろ。
皆さんそれぞれのお楽しみ方でどうぞごゆっくりと…

【ログイン画面】



【ログイン直後のトップページ】





県大NEWS

学友会

7月と9月に開催された、浜田キャンパスのオープンキャンパスでは、過去最多となる524名（7月：318名、9月：206名（学生、保護者含む））の高校生・保護者の方々の参加がありました。

参加者は年々増加しており、毎年参加記録を更新しています。2回ともに、翌日にAO入試を控えていましたので、高校生はどこか緊張した様子でした。広島・益田・江津から送迎バスに大学生が添乗し、大学の説明や、学生生活などを説明し、高校生・保護者の皆さんは熱心に話を聴いておられました。

緊張した様子の高校生たちに、大学生スタッフが優しく声をかけると、笑顔で話しかけていて、アンケートには「学生スタッフの対応が丁寧で、親切に対応してくださって、とても楽しいオープンキャンパスだった」といった嬉しい声も聞くことができました。オープンキャンパスではたくさんのプログラムが用意されていて、どれも高校生に喜んでもらえるものとなっています。来年度も、昨年以上の方々にオープンキャンパスに来ていただけることを願っています。

さて、今回、学友会として初めて2月の同窓会総会に参加しました。多くのOB・OGの方々から10年間の県立大学の歴史や学生時代の話を聞き、これまで知らなかつた県立大学のことや、大学生活の過ごし方など数多くのことを知ることができ、とても勉強になりました。先輩方も熱心に優しく接して下さり、とても充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

（文責：学友会執行委員会会長 2年 富岡 秀行）

海遊祭

10月10日(土)、11日(日)に記念すべき第10回海遊祭が島根県立大学浜田キャンパスで開催されました。今年度の実行委員会は4年生3人、3年生3人、2年生11人、1年生11人、計28人で構成されていました。

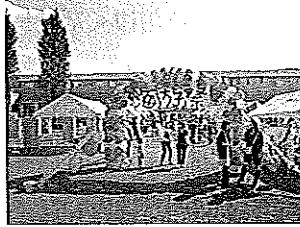
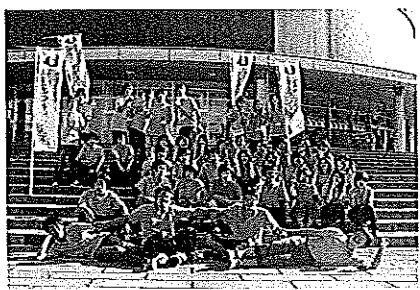
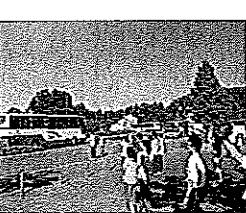
今までの海遊祭実行委員会には3年生はいなかったのですが、今年は経験豊富な4年生、3年生が多くいましたので、私たち経験の少ない1、2年生をサポートして頂き、より良い海遊祭を開催することができました。

また、今年度は海遊祭のコンセプトである地域交流のもと、テーマとして「High TENsion～島根への大感謝祭～」を掲げ、今まで以上に地域の方々と県大生が協力しあった大学祭にしたいと考えました。そして新たに、学術的な企画展示や発表、○×クイズを企画。また、市民の皆様向けとしてフリーマーケット、地域物産展の出店など、多くの方々にご協力頂きました。多くの市民の皆様に足を運んで頂き、今年度も大盛況の内に幕を閉じることが出来ました。

最後になりましたが、お忙しい中、お時間を割いてお越しいただいた卒業生の皆様、本当にありがとうございました。

来年度からも海遊祭がより良いものとなるように、今後とも応援よろしくお願ひ致します。

（文責：海遊祭実行委員会委員長 2年 佐古 画美）





島根県立大学H21年度予算・事業計画(実施分含む)

■平成21年度 収支予算

◆収入

(単位:円)

科 目		前年度予算額	予算額	増減	備 考
項 目					
会費		1,215,000	0	-1,215,000	本部規約改正により、卒業時の徴収とし、H21年度入学生が卒業する際に徴収を再開
繰越金		5,781,056	6,677,453	896,397	
寄付金		10,000	10,000	0	
雑入		1,000	1,000	0	利息収入等
合 計		7,007,056	6,688,453	-318,603	

◆支出

科 目		前年度予算額	予算額	増減	備 考
項 目					
事業費		457,000	642,000	185,000	
講演会等		0	0	0	在校生への進路・就職活動支援
福利厚生		0	0	0	
会報作成		66,000	187,000	121,000	発送費用(1~6期生、大学院生一部約1,200名)
会員名簿		0	0	0	
支部設立準備費		30,000	30,000	0	九州支部(仮称)設立に伴う準備会の開催経費
支部総会等		361,000	425,000	64,000	会長旅費(九州支部(仮)) 東日本、関西、東海・北陸、中国・四国支部総会開催費用(会場代) 案内状発送費用、支部役員会開催費用
総会費		0	226,000	226,000	
役員会費		150,000	320,000	170,000	
理事会費		150,000	220,000	70,000	会議運営費、費用弁償、案内状発送費用
幹事会費		0	100,000	100,000	費用弁償、案内状発送費用
事務費		20,000	20,000	0	
予備費		150,000	100,000	-50,000	
繰越金		6,230,056	5,380,453	-849,603	
合 計		7,007,056	6,688,453	-318,603	

(参考)	H20年度予算額	H21年度予算額	増減
支出 (繰越金を除く)	777,000	1,308,000	531,000

■ 平成21年度の主な事業計画(実施分含む)

(1) 同窓会運営に関する事業

- ①理事会2回 (H21.5.23、H22.2.13)
- ②第3回定期総会の開催ならびに新役員の承認
- ③地域支部支援事業(東日本支部、関西支部、中国・四国支部の3支部で総会を開催)

(2) 島根県立大学の後援に関する事業

- ①在学生への進路・就職活動支援(キャリア形成講座での講演。O B・O G訪問の受け入れなど)
 - ※キャリア形成講座参加人数(1期:2名、2期:2名、4期:1名、5期:8名、6期:1名)
- ②O B・O G訪問受け入れ(3月31日時点で20名受け入れ)

ほか



募金のお願い

【発行】

島根県立大学同窓会事務局
(事務局キャリア支援室)

〒697-0016

島根県浜田市野原町2433-2

TEL 0855-24-2202

FAX 0855-23-7352

E-mail: career@admin.u-shimane.ac.jp

既にご承知のところと存じますが、昨年10月26日に総合政策学部1年、平岡 都さんが凶悪な犯罪に巻き込まれ、ご遺体で発見されました。

一刻も早く、残忍な所業に及んだ犯人の逮捕と事件の全面解決を願うばかりです。

島根県立大学同窓会では、本部役員一同の発起により、平岡さんの死を決して忘れてはならないとの思いから、募金を受け付けることとなりました。

募金については、大学へ寄付することとし、学生の安全対策、事件への対応などに使ってもらう予定です。

結果につきましては、次号の会報にてご報告させていただきます。

■金額・・・一口 1,000円

■目標金額・・・100,000円

■受付期間・・・9月30日(木)までとします。

★集まった募金については、10月10日開催(予定)の「ホームカミングデー」時に大学へ授与することとしています。

募金発起人 島根県立大学同窓会会长 児島 正俊
他役員一同

【振込口座】

山陰合同銀行 浜田支店(支店コード043)

口座種別、番号: 普通 3607995

口座名義: 島根県立大学同窓会 会長

こじま まさとし

児島 正俊

住所: 島根県浜田市野原町2433-2



大学事務局より

★10月に、開学10周年記念事業を開催

島根県立大学(浜田キャンパス)は、来年度開学10周年を迎えます。10月には、記念事業を開催いたします。

その一環として、「ホームカミングデー」を開催する予定です。

卒業生・在学生・先生方等との大交流会を行うこととしていますので、ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。詳細は、後日郵送にてご連絡いたします。

◆開催日: 平成22年10月10日(日)海遊祭初日(予定)

◆場所: 島根県立大学